正誤表

教職課程ガイドブック 令和4年度版(2022年度版)の正誤表を以下に示します。 訂正してお詫び申し上げます。

	(誤)	(正)
035、063、 077、087	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>29</u> 以上	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>30</u> 以上
ページ	<別添1参照>	<別添1参照>
037, 041, 043, 047, 049, 053, 055, 059, 061, 065, 067, 071, 073, 075, 079, 083, 085, 089,	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>25</u> 以上	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>26</u> 以上
091、093 ページ	<別添2参照>	<別添2参照>
039、045、	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>29</u> 以上	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>30</u> 以上
051、057、 069 ページ	教科及び教科の指導法に関する科目と 教育の基礎的理解に関する科目等の 合計最低修得単位数 <u>61</u> 以上	教科及び教科の指導法に関する科目と 教育の基礎的理解に関する科目等の 合計最低修得単位数 <u>62</u> 以上
	<別添3参照>	<別添3参照>
	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>25</u> 以上	教育の基礎的理解に関する科目等の 最低修得単位数 <u>26</u> 以上
081ページ	教科及び教科の指導法に関する科目、 教育の基礎的理解に関する科目等と 大学が独自に設定する科目の 合計最低修得単位数 <u>59</u> 以上	教科及び教科の指導法に関する科目、 教育の基礎的理解に関する科目等と 大学が独自に設定する科目の 合計最低修得単位数 <u>60</u> 以上
	<別添4参照>	<別添4参照>
	「教育心理学」開講曜日時限	「教育心理学」 開講曜日時限
095ページ	前 水1限 前 木4限 <u>前 木5限</u>	前 水1限 前 木4限 <u>前 月1限</u>

【別添1】

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

	許法施行規則に定める科目区分 各科目に含めることが必要な事				最低修得 単位数		配当	年次	備考	
			英語学概論	2			2年	前	0	
		West to	Aural-Oral Practice & Theory 1	2			1年	前	Ō	
		英語学	Aural-Oral Practice &Theory 2	2			1年	後	Ō	
			英語学研究	2			3年	後	0	
			英語文学概論	2			2年	前	0	
		英語文学		2			3年		0	
_	秋		英語文学研究					前		
女斗及が女斗の旨事去に関ける斗目	科		Interactive Communication 1	2			1年	前	0	
ž	1		Interactive Communication 2	2			1年	後	0	
ř	教科に関する専門的		Extensive Reading 1	2			1年	前	0	
Z I	95		Extensive Reading 2	2			1年	後	0	
)	専		Extensive Reading 3	2	00		2年	前	0	
	門	英語コミュニケーション	Extensive Reading 4	2	28以上		2年	後	0	
1	的事	大品コミューケーション	Writing 1	2	1		2年	前	0	
3	西		Writing 2	2	7	50	2年	後	0	
			英語実践演習 1	2 2			1年	前	0	7077777777
È			英語実践演習2	2			1年	後	0	
0			英語実践演習3	2			2年	前	O	
			英語実践演習 4	2			2年	後	Ō	
			英語圏文化研究	2			2年	後	0	
		異文化理解	英語圏文化概論	2			1年	後	0	
			英語科教育法 1	2			2年	前	•	
		なまれるかとう					2年	+		
	/ A.E	各教科の指導法	英語科教育法2	2				後	•	_1,25,0,25,25,0
(1)	CIE	報通信技術の活用を含む。)	英語科教育法3	2			3年	前	•	_1-1-2-1-2-1-
	+/-	本の四个子が1-15-7-	英語科教育法4	2			3年	後		
7		育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	教育原理	2			1年	後	•	
牧育の基礎り里程に関ける科目		の意義及び教員の役割・ 条内容(チーム学校運営 への対応を含む。)	教職入門	2		59 以上	1年	前	•	
*		育に関する社会的、制度	教育制度論	2			2年	前	•	
]		又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全	人権教育	2			2年	後	0	77577777
E	地垣		生涯学習論	2			2年	前	0	
F	/al 10	への対応を含む。)	工准于自己				24	HU	0	
]	初 步	記、児童及び生徒の心身 の発達及び学習の過程	教育心理学	2			1年	前	•	
1	児	の支援を必要とする幼児、 童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	30 以 上		2年	後	•	
1		育課程の意義及び編成の は(カリキュラム・マネ ジメントを含む。)	教育課程論	2			3年	前	•	
	道	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2			2年	後		
100			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2			3年		•	
合物		教育の方法及び技術	教育方法論	(2)			1年	後	•	
的な学習	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育とICT活用	1			111.00	通年集中		
の時	4	青の理論及び方法 徒指導の理論及び方法						1	17	
間等の指		経指導及びキャリア教育 の理論及び方法	生徒指導·進路指導論	2			2年	前	•	
	に身	育相談(カウンセリング 関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2			2年	後	•	
教		**************************************	教育実習1	1			3年	通年		
教育実践に		教育実習	教育実習2a	4			4年	前期集中		2111010111
践		教職実践演習	教職実践演習(中·高)	2			4年	後		

注)備考欄中の△印は、「文部科学省令で定める科目(教育職員免許表施行規則第66条の6に定める科目)」の「外国語コミュニケーション」指定科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

免許法施行規則に定める科目区分及び 各科目に含めることが必要な事項			授業科目			最低修得单位数		年次	次 備考	
		-ロいることが必要な事例	英語学概論	2	71	7.8X	2年	前	O	
			Aural-Oral Practice &Theory 1	2			1年	前	O 4	
		英語学	Aural-Oral Practice &Theory 2	2			1年	後	0	
			英語学研究	2			3年	後	0	
		英語文学	英語文学概論	(2)			2年	前	0	
			英語文学研究	2			3年	前	0	
4	教		Interactive Communication 1	2			1年	前	0	
Ì	科		Interactive Communication 2	2			1年	後	0	
2	教科に関する専門的		Extensive Reading 1	2			1年	前	0	
7	す		Extensive Reading 2	2			1年	後	O	
Ì	る		Extensive Reading 3	2			2年	前	Ö	
2	器	英語	Extensive Reading 4	2	24		2年	後	0	
1	的	コミュニケーション	Writing 1	2	24 以 上		2年	前	0	
牧斗 及斗 り と り は 引 は に 見 け る 斗 目 に の に る 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る 。 に る 。 に 。 に 。 に	事		Writing 2	2	E		2年	後	0	
	項		英語実践演習 1	2			1年	前	0	
			英語実践演習 2	2			1年	後	0	
5			英語実践演習3	2			2年	1友	0	
+			英語実践演習 4	2			2年	後	0	
1			英語圏文化研究	(2)			2年	後	0	
	異文化理解		英語圏文化概論	2			1年	後	0	
			英語科教育法 1	2		59	2年		•	
Ť	A7 30	たいかおけ / 味却を与	英語科教育法2	2			2年	前後	<u> </u>	
		対の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)	英語科教育法3	2			3年	4	- -	
		技術の沿用を占む。)					4444	前	<u> </u>	
	*/	▼ ○ T田 ◆ 光 オゾ - 北 本 - 日目	英語科教育法4	2			3年	後	•	
女	教育の理念並びに教育に関 する歴史及び思想		教育原理	2		59 以 上	1年	後	•	
牧育の 基礎的 里程に 関ける 科目	教職の意義及び教員の役割・職務内 容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2			1年	前	•	
歴と	教育し	に関する社会的、制度的又は	教育制度論	2			2年	前	•	
y Đ		的事項(学校と地域との連携		2			2年	後	0	
军	及び	学校安全への対応を含む。)	生涯学習論	2			2年	前	0	
9	幼児、り	児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	(2)			1年	前	•	
1	特別の支援を必要とする幼児、 児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2			2年	後	•	
1	教育語	果程の意義及び編成の方法(カュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	26		3年	3年	前	•
		的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の投資は	2	25 以 上		3年	後	•	
應総		特別活動の指導法	時間の指導法教育な法論	(2)	Ł		1年	24	A 1	
松合的		教育の方法及び技術	教育方法論	(2)			14	後		
な学習		設通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育とICT活用	1			3年	通年集中	•	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法		徒指導の理論及び方法 路指導及びキャリア教育 の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	2			2年	前	•	
護法		目談(カウンセリングに関する基 な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2			2年	後	•	
粉			教育実習 1	1			3年	通年	•	
が育ま		教育実習	教育実習2a	4	選択		4年	前期集中	●楽高校英語と中学校英語を取得の場合は	
教育実践に	WIIVE		教育実習2 b	2	必修		4年	前期集中	●※高校英語だけを取得の場合に	
に	教職実践演習		教職実践演習(中・高)	2			4年	後	•	
-1	-44	が独自に設定する科目	道徳教育の理論と方法	2			2年	後		

【別添2】

注) 1. 備考欄中の公印は、「文部科学省令で定める科目(教育職員免許表施行規則第66条の6に定める科目)」の「外国語コミュニケーション」指定科目 2. 備考欄中の※について 「教育実習2a」と「教育実習2b」はどちらか一方しか履修できません。どちらか一方を必ず履修してください。 高等学校教諭一種免許状・英語と中学校教諭一種免許状・英語の両方を取得の場合は「教育実習2a」を履修してください。 高等学校教諭一種免許状・英語だけを取得の場合は「教育実習2b」を履修してください。

【別添3】

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

免許法施行規則に定める科目区分及び 各科目に含めることが必要な事項					単位数 最低修得 単位数		配当	年次	備考		
日刊日に日のもことが必要は事項		- H- JOCCH JOK STON	陸上1	1			1年	前	0		
			器械運動 1	1			1年	前	Ö		
			武道 1	1			1年	前	Ö		
			バレーボール 1	1			1年	前	Ô		
		体育実技	サッカー1	1			1年	前	0		
		仲月天汉	体つくり運動	1			1年	前	0		
			水泳	1				後期集中	7		
¢	教		A - V - II - V - II - V - A - A - A - A - A - A - A - A - A				1年	do not desire the latest			
1	教科に関		バスケットボール 1	1			1年	後	0		
Ž K	関		ダンス1	1			1年	後	0		
Į	する	「体育原理、体育心理学、	運動学(運動方法学を含む)	2	-		2年	前	0		
+	る専	体育経営管理学、体育社	スポーツ心理学	2			2年	後	0		
1	門	会学、体育史」·運動学	スポーツマネジメント論	2 2	2		3年	前	0		
Ī	的事	(運動方法学を含む。)	スポーツ社会学	2			2年	後	0		
<u>x</u>	項		運動指導の心理学				2年	前	0		
		生理学(運動生理学を含む。)	解剖・生理学	2			1年	後	0		
		THE WENT HE COO!	スポーツ生理学	2			1年	後	0		
女斗とが女斗の言事法に関する計画		海什岗 . 小中华什岗	環境衛生学	2			3年	前	0		
1		衛生学・公衆衛生学	公衆衛生学	2	32		3年	前	0		
		学校保健(小児保健、 精神保健、学校安全及 び救急処置を含む。)	学校保健(小児保健、精神保健を含む)	2	32以上		3年	後	0		
			救急処置実習	1			3年	前	0		
		- Movement	保健体育科教育法Ⅰ	2			2年	前	0		
	久老	枚科の指導法(情報通信	保健体育科教育法Ⅱ	(2)			2年	後	0		
		技術の活用を含む。)	保健体育科教育法Ⅲ	2			3年	前	0		
			保健体育科教育法IV	2		62	3年	後	0		
	教育	育の理念並びに教育に関 する歴史及び思想	教育原理	2		以上	1年	後	•		
t	#/-	職の意義及び教員の役						-			
女子の生産の世界に同一の十月	割		教職入門	2			1年	前	0		
THE .	教育	育に関する社会的、制度的又は 営的事項(学校と地域との連携	教育制度論	2			2年	前	•		
J	経営		人権教育	2			2年	後	0		
2			生涯学習論	2			2年	前	0		
		見、児童及び生徒の心身 の発達及び学習の過程	教育心理学	2				1年	前	0	
1		の支援を必要とする幼児、 童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	30 数 以上			2	2年	後	•
		課程の意義及び編成の方法(カュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2			3年	前	•		
	ĭ	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2			2年	後	•		
*	総合	的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	特別活動及び総合的な学習の時 間の指導法	2					3年	後	•
総合		教育の方法及び技術	教育方法論	2			1年	後	•		
学習の時間等の指導		報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育とICT活用	1			3年	通年集中	•		
		徒指導の理論及び方法 格指導及びキャリア教育	生徒指導・進路指導論	2			2年	前	•		
	には	の理論及び方法 育相談(カウンセリング 関する基礎的な知識を含 む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2			2年	後	•		
教			教育実習 1	1			3年	通年	•		
教育実践に		教育実習	教育実習2a	4			4年	前期集中			
既	£	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2			4年	後	•		

注)備考欄中の△印は、「文部科学省令で定める科目(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)」の「体育」指定科目

幾

【別添4】

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

を記述している。 を許法施行規則に定める科目区分及び 各科目に含めることが必要な事項				最低修得 単位数		配当	年次	備考	
		工業力学1	2	- 1-		1年	前	0	
		オ料力学1	2			1年	4	Ŏ	
		流体力学1	2			2年		Ŏ	
		流体刀字 I 熱力学 I							
			2			2年		0	
		機械力学1	2			2年		0	
		制御工学1	2			2年		0	
		機械工作法	2			1年	後	0	
		機械要素	2			2年		0	
		機械製図	2				前(後)		
		機械の基礎	2			1年	前(後)		
		学科入門ゼミナール	0			1年			
数			2					0	
科		コミュニケーション基礎	2			1年		O	
に		機械製作実習	2				前(後)		
関		機械工学実験	2			3年	前(後)	0	
す	工業の関係科目	機械設計演習1	2				前(後)	0	
教科に関する専門的事項		機械設計演習2	2	34			前(後)		
号門		工業力学2		34 以 上		1年 2年 2年 2年 3年 3年 2年 3年 3年		Ö	
的		材料力学2	- 2	上	60 歌以上			0	
教科に関する専門的事項			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
項		流体力学2	2					0	
		熱力学2	2					0	
		機械力学2	2					0	
		制御工学2	2				前	0	
		機械材料	2					Ō	
		計測工学	2					Ö	
		機械加工学	2			2年		0	
			- 2						
		生体力学	2			1年		0	
		医工学概論	2			2年		0	
		コンピュータ演習	2			1年	前	0	
		情報技術	2			3年	前	Ō	
	職業指導	職業指導	4		Ê	3年	1 1 1 1 1	•	
2数	科の指導法(情報通信	工業科教育法 1	2			3年	前	•	
	技術の活用を含む。)	工業科教育法2	2			3年	後		
		上木/付狄月/五乙	(4)			04	1女		
	育の理念並びに教育に関する歴史及び思想の意義及び教員の役割・職務内 — ム学校連営への対応を含む。)に関する社会的、制度的又は1的事項(学校と地域との連携が学校安全への対応を含む。)	教育原理	2			1年	後	•	
教職の 容(チー		教職入門	2			1年	前	•	
教育に		教育制度論	2			2年	前	•	
経営的		人権教育	2			2年	後		
乃が			2			2年	1後 前	24	
火いー		生涯学習論				2#	ĦIJ	•	
0	、児童及び生徒の心身 発達及び学習の過程	教育心理学	2			1年 2年 3年	1年	前	•
特別の児童	別の支援を必要とする幼児、 童及び生徒に対する理解 課程の意義及び編成の方法(カ ュラム・マネジメントを含む。)	特別支援教育概論	2	26			後	•	
教育課リキュ		教育課程論	2	25 以 上			前	•	
総合的	かな学習の時間の指導法 特別活動の指導法	特別活動及び総合的な学習の時 間の指導法	2	Ê		3年	後	•	
签 孝	対育の方法及び技術	教育方法論	2			1年	後	•	
情報	通信技術を活用した教						17.0		
全	育の理論及び方法 皆導の理論及び方法	教育とICT活用	1			3年	通年集中	3	
進路指導	算及びキャリア教育の理論及び方法	生徒指導·進路指導論	2				2年	前	•
焼りな	談(カウンセリングに関する基 知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2				2年	後	•
数	数 含 生羽	教育実習 1	1			3年	通年	•	
牧育 実践ご	教育実習	教育実習2b	2			4年	前期集中	•	
浅	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2			4年	後		
1.		TO BOTH A THE TOTAL A THE TOTA	0				12	_	

注)備考欄中の△印は、「文部科学省令で定める科目(教育職員免許法施行規則第66条の6の定める科目)」の「情報機器の操作」 指定科目